



## 45年の歴史と伝統を受け継ぐ伊南武道館

(第44回南会津町伊南武道館少年剣道大会より)

- P 2～ 3 第4回定例会
- P 4 議会の動き、教えて!んだべえ
- P 5～17 一般質問・町政を問う
- P 18 委員会活動報告
- P 19～21 行政視察研修の調査報告
- P 21 町議員研修会

→ 22 頁で紹介

令和5年12月8日～12月15日

## 全議案を可決しました。

令和5年第4回定例会が、12月8日から15日までの8日間の会期で行われました。

提出された議案は17件で、全議案を可決しました。内訳は町から報告1件と議案16件、議会運営委員会から議案1件でした。

(掲載の質問と答弁は抽出・要約したものです。)

報告第10号(専決第15号)専決17号)

### 損害賠償額の決定及び和解について

水道凍結事故を防止するために

**質問** 止水時に依頼があった持ち主立ち会いのもと、給水が完全に停止されたか確認してもらう必要があるか。

**答弁** 立ち会いで確認してもらおうのが一番ですが、申請者には遠方の方もおり立ち会いが難しい場合があります。

申請があれば確認の声掛けをしましたが、今年度は町のお知

**質問** 被害者側に立って和解賠償までの時間を短縮できないか。

**答弁** 総合賠償保険会社と被害者とのやり取りを進めています。この間にトラブルがあったという報告はありませんので、書類のやり取りで時間がかかったものと考えています。

**質問** このようなトラブルはどのような頻度で発生しているか。

**答弁** 直近3年間では、今回を含め2件だけ、過去にも調べた限りではありません。作業にあたった職員が不慣れであったことと今年の1～2月はかなり低温だったことも影響したと考えています。


**質問** 漏れた水量は相当な量と思われるが。

**答弁** 漏れた水量はメーターで確認すると942トです。職員が確認を怠ったというのが一番の原因だと思います。現場と話をして再発防止に努めていきます。

※水道管の凍結やトラブルについては、スマートフォンなどで左記のQRコードを読み取り、町ウェブページをご覧ください。



水道のトラブル対策について



水道管の凍結にご注意ください

南会津町  
ウェブページ  
【環境水道課】

### 議案第57号 南会津町会津山村道場条例の一部を改正する条例

**質問** 利用料の改正は、他町村の同様の施設を参考にしたものか。

**答弁** さまざまな近隣のキャンプ場を参考に協議し、今回の改正に至っています。

### 議案第58号

#### 南会津町火入れに関する条例の一部を改正する条例

**質問** 手続きの事務的な事項を規則に移動することで、町民にとって手続きが簡素化されたり難しくなることはあるか。

**答弁** この改正により厳格化されたり極端に緩和されたりすることはありません。

が多くあります。令和5年度で9件ですが、3月分はこれらになります。

**質問** 火災警報などが発令された場合は行つてはならないという記載が削除されたが、安全性の確保はどのように考えるか。

**答弁** 条例が規則に移行され、安全性の確保も規則に明記してあります。

**質問** ここ数年の火入れの受理件数は。

**答弁** 雪の状況にもよりますが、3月に申請



火入れによって美しい景観を保つ  
はさみやま 缺山(南会津町藤生)





解体工事前の旧さゆり荘

議案第60号

工事請負契約の一部変更について  
(旧さゆり荘等解体工事)

変更前1億6148万円  
変更後1億7235万9千円(1087万9千円増)

**質問** アスベストの除去が当初は機械が入り除去できる計画であったが、構造的に機械では難しいとされたのか。

**答弁** 当初は煙突部分の直径を40cmで計画したが、現場で測ったところ35cmであったというところと、煙突内に詰め物があり構造が変わっていて、機械による施工が困難になり人

力に変更したということとです。

**質問** アスベストの除去を機械から人力に変更したことで工期や金額など、どのように変わるか資料がほしいが。

**答弁** 議会からの求めであれば資料を提出します。会期中は無理なので直近の議会を示します。

議案第64号

令和5年度南会津町一般会計補正予算(第6号)

民生費  
物価高騰対応重点支援  
地方創生臨時交付金事業

町民税非課税世帯等への追加給付金  
1世帯7万円(給付見込額1億4千万円)

**質問** 6月の3万円給付時に示したものは2196世帯で、今回の7万円を2000世帯とした理由は。

**答弁** 6月の3万円の延長で実施するが、そのときの実績が約2000世帯だったのでその直近の数字を反映させました。

**質問** 3万円の支給率はどのくらいだったか。

**答弁** 申請書を全て集める思いで取り組み99・6%の申請率でした。辞退する方もおり実際の支給率は97・6%でした。

**質問** 3万円を支給した口座に今回7万円を支給することにすれば年内に給付可能と考えるか。

**答弁** 申請者の意思確認の問題とシステム上の問題もあり、年内とは答えられないが早期支給を検討します。

基金  
繰入金

ヤマザクラ一万本の里づくり

基金繰入金

**質問** 基金繰入金とした理由は。

**答弁** 10月に山村道場を会場に実施された県植樹祭について、一般財源で実施を考えたいたが、基金を活かし繰り入れることとしたものです。

**質問** 事業は6割ほど進んでいるということだが、樹間をとらず無理に植樹しているところが見られるか。

**答弁** 地区に苗木を配布する際に改めて周知していきます。

令和5年10月19日

期成同盟会の活動

議会活動の中で県や国に直接要望する活動があります。それが県道、国道の道路改良や整備促進の要望活動です。

現在、町を貫く国道121号では「国道121号改良促進期成同盟会」があり、それを含め現在10の期成同盟会があります。

写真は令和5年10月19日福島県庁土木部で行われた「県道高陸田島線改修促進期成同盟会」による要望活動です。

町長、正副議長、産業建設委員で県土木部ひきちとしまつ曳地利光部長に長野地区の道路狭隘解消きょうがいに向けて要望しました。



県土木部長に要望書を渡す期成同盟会長

令和6年1月10日

石川県能登半島地震  
災害義援金を送る  
(町議会議員有志)

町議会有志一同が地震による被害の大きかった石川県に義援金を送金しました。  
被災地の皆様の安全と一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。



町が設置した能登半島地震災害義援金の募金箱（本庁及び各総合支所）

※災害義援金の受付について（令和6年能登半島地震）は、スマートフォンなどで左記のQRコードを読み取り、町ウェブページをご覧ください。



災害義援金の受付について  
令和6年能登半島地震

南会津町  
ウェブページ  
【健康福祉課】

教えて！んだべえ  
議会のこと

○その4



常任委員会ってなに？

「文教厚生委員会の仕事ってなに？」

文教厚生委員会は、

暮らしや福祉、医療、義務教育、社会教育、体育などに関するものを審査・調査をします。

委員会を担当する役場の課は、住民生活課、健康福祉課、教育委員会（学校教育課、生涯学習課）です。

メンバーは、森秀一委員長・星和孝副委員長・委員は古川晃、川島進、渡部訓正の5人です。

12月8日（金）から15日（金）まで開かれた「令和5年第4回定例会議」（12月議会）

では11日（月）・12日（火）の2日間、所管課の令和5年度の施策の報告や条例改正、予算の補正などについて専門的に事務調査をしました。

定例会が開催されていない期間は、担当所管に関する視察や研修など実施しています。

次回の「教えて！んだべえ」は「総務委員会の仕事ってなに？」について説明するべ。





# 町政を問う

# 一般質問

## 12人の議員が登壇

### 登壇順序・質問項目

- ① **芳賀 正義 議員**・・・6分  
1. 令和6年度予算編成にあたる町長の考えは  
2. 県道高俣田島線の改修と当線に交差する町道の改良  
3. 高齢者の福祉と社会問題の支援強化
- ② **森 秀一 議員**・・・7分  
1. 林道の維持管理状況は
- ③ **湯田 芳博 議員**・・・8分  
1. 令和4年度、会津高原たかつえスキー場に導入された外国製圧雪車の導入経緯とその効果及び地域影響は  
2. 社会福祉法人「南会津会」の現状から見えてくる運営課題と課題解決に向けた体制等のあり方は 【質問事項のみ表示】  
3. 「都市計画マスタープラン」が示す現実、今後の生活インフラなど行政運営に重大な財政不安を抱えると考え、これに対する政策は用意されているか 【質問事項のみ表示】  
4. 「公の施設」に変更を加えた指定管理者の行為は、制度の趣旨に照らし適正と言えるか
- ④ **楠 正次 議員**・・・9分  
1. 地域公共交通対策  
2. 高齢者世帯等除雪支援事業  
3. 南会津高校田島寮生徒の安心は 【質問事項のみ表示】  
4. 温暖化が進む中での農業振興策は
- ⑤ **古川 晃 議員**・・・10分  
1. 町の成長戦略は  
2. 官民連携まちなか再生推進事業の評価と課題は  
3. 学校のICT環境整備の現状と今後は
- ⑥ **星 和孝 議員**・・・11分  
1. 畑地化促進事業の進捗状況は  
2. 鳥獣対策の今後のビジョンは  
3. 農業の担い手の確保は 【質問事項のみ表示】
- ⑦ **渡部 裕太 議員**・・・12分  
1. 空き家対策の今後のあり方は  
2. 伝わりやすい情報発信は
- ⑧ **湯田 剛正 議員**・・・13分  
1. 米生産者等の鑑定会への補助は  
2. 町外スポーツ団体合宿等の補助は  
3. 火葬場の改善は
- ⑨ **湯田 哲 議員**・・・14分  
1. 地区の「環境整備班」（仮称）による除雪支援の充実は 【質問事項のみ表示】  
2. 新事業で水道事業を安定化させ、水道料金低価格化の実現は  
3. 廃校を活用したドローン関連事業の詳細は  
4. 「子ども達の未来へこれからの学校の姿を考える会」（仮称）の開催は 【質問事項のみ表示】
- ⑩ **丸山 陽子 議員**・・・15分  
1. 防犯カメラなどの設置費用支援は  
2. 女性デジタル人材の育成は
- ⑪ **酒井 幸司 議員**・・・16分  
1. 国道401号の整備促進は  
2. 随意契約の考え方は
- ⑫ **渡部 訓正 議員**・・・17分  
1. 会津縦貫南道路開通における道の駅（又はサービスエリア）誘致に向けた取組みは  
2. 介護職場の待遇改善に向けて  
3. 地域医療の充実に向けて 【質問事項のみ表示】

#### 【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。

※一般質問は、スマートフォンなどで右のQRコード（町議会中継【YouTube】）を読み取りご覧ください。



南会津町議会中継  
【YouTube】



議員 正義まさよし 芳賀はが

県道高崎田島線の改修と当線に交差する町道の改良で事故防止を

町長 ↓ 県と共に本路線の利用者の安全を図る

問 会津鉄道「折橋踏切」前後の町道と踏切の改修を。

町長 ↓ 現在の道路位置での改良は、様々な条件から非常に厳しい状況です。今後も本路線の安全確保の観点から管理を行っていきます。

町長 現在の道路位置での改良は、様々な条件から非常に厳しい状況です。今後も本路線の安全確保の観点から管理を行っていきます。

問 田部原地内鉄橋下の町道の交差点危険箇所の改善を。

町長 県からは「町と連携して、現場を把握し必要な対策を検討」するとの話を伺っており、更に地域からの情報を共有し改善を要望していきます。

高齢者の福祉と社会問題の支援強化

町長 ↓ 町社協と連携し健康と不便解消に努める

問 高齢者の健康作りと地域支援合いの現状と課題は。

町長 高齢者見守り支援、健康作りや介護予防のサロン活動の支援を行っています。事業を通して見えてきた課題は、地域を支える担い手不足があります。今後も健康づく

町長 高齢者見守り支援、健康作りや介護予防のサロン活動の支援を行っています。

問 通院や買い物での不便解消とデマンドタクシーのA1化推進は。

町長 町としてもAIシステムを調査研究し、利便性、導入経費、維持経費の面から本町の地域特性に合ったシステム導入を判断していきます。

町長 AIシステムを調査研究し、利便性、導入経費、維持経費の面から本町の地域特性に合ったシステム導入を判断していきます。

町長 交通空白地の運送システムについても、法改正が進んでいることから、関係機関と協議し空白による不便解消を考えていきます。

町長 交通空白地の運送システムについても、法改正が進んでいることから、関係機関と協議し空白による不便解消を考えていきます。

令和6年度予算編成にあたる町長の考えは

町長 ↓ 人口減少の歯止めと次世代に継承をできるまちづくり

問 「第三次南会津町総合振興計画」の着実な進展と議案審議と一般質問の内容を加味し、それに国・県の補助制度活用の積極的な予算編成はどうか。

町長 当初予算編成会議で編成指針を示し、「第三次南会津町総合振興計画」の5つの目標を柱として、「人口減少の歯止めと次世代に継承出来るまちづくり」を基

町長

当初予算編成会議で編成指針を示し、「第三次南会津町総合振興計画」の5つの目標を柱として、「人口減少の歯止めと次世代に継承出来るまちづくり」を基

当初予算編成会議で編成指針を示し、「第三次南会津町総合振興計画」の5つの目標を柱として、「人口減少の歯止めと次世代に継承出来るまちづくり」を基



会津鉄道「折橋踏切」



田部原地内鉄橋下





もり しゅういち 議員 森 秀一

### 林道の維持管理状況は

町長 ↓ 林道等維持集落活動支援事業の活用は

**問** 町管理林道の延長は。

**町長** 町で管理している林道の延長は、次のとおりです。

- 田島地域 16万740m
- 館岩地域 6万6280.6m
- 伊南地域 3万8876.3m
- 南郷地域 9万7450m
- 合計 36万3346.9m

**問** 林道の現状把握の方法は。

**町長** 毎年雪解け後、担当課による点検と異常気象時における点検を行っています。

**問** 林道の維持管理の方法は。

**町長** 小規模被災であれば、職員で補修や除草、倒木の除去などを行い、職員で対応できない規

模であれば業者にお願  
いしています。

**問** 町直営で管理している林道は。

**町長** 直接管理している林道はありません。生活道路の一面を持ち、峰越えする林道や、森林整備を予定している林道の状況によっては、森林組合やシルバー人材センター、建設業者をお願いしています。

**問** 林道等維持集落活動支援事業の周知方法は。

**町長** 区長・行政連絡員会議で説明しているほか、集落支援ガイドブックにより周知しています。

**問** 林道等維持集落活動支援事業の実績は。

**町長** 令和5年度の実績は、田島地域4集落で約5km、館岩地域で1集落約1km、南郷地域で1集落約1kmを実施しています。

**問** 林道の維持保全のために、労務員を雇用して巡回作業により管理すべきでは。

**町長** 林道は、基本的には森林所有者の共同利用施設であることから、引き続き普請活動や創設された林道等維持集落活動支援事業を活用して、管理を行って頂きたいと考えています。町としては、これまで同様に担当課による巡回と管理を行っています。



林道管理



湯田 芳博 議員

たかつえスキー場に配備した外国製圧雪車の効果は

町長 ↓ 冬期間における観光誘客の柱とし、安定経営を図る

問

これまで国産機種だった圧雪車を高額な外国製機種に替えてまで、しなければならなかったとする作業内容は。

町長

外国製機種に替えてまでしななければならなかった作業内容については該当がありません。

問

機種選定にあたって、当時のスキー場担当社員及び館岩総合支所など職員による協議内容の決定に至るまでの経緯は。

町長

機種選定に当って、会津高原たかつえスキー場担当社員及び館岩総合支所など担当職員による協議は行っていません。

問

導入後のメンテナンスはどのように行っているか。

町長

代理店のスノーシステムズ株式会社が部品を供給し、「有限会社エスディーサービス」が行っています。

問

公的資金を予算化し、支出する際の心構えは。

町長

最小の経費で最大の効果を挙げるようにすることを、心構えと認識しています。

町有施設に指定管理者が変更を加える行為は適正か

町長 ↓ 新たな客層を獲得し利益の創出を図る

問

「花木の宿」の施設に変更を加える工事の承認経緯は。

町長

令和3年5月末から、現状確認と改修計画の協議を行い、令和4年3月22日付で工事承認願いが出されたので、令和4年3月31日付けで承認しました。

問

指定管理者制度の公平性・透明性の認識は。

町長

公の施設のあり方について、住民の意思を反映させることが必要であり、指定管理者を公募して、公平性や透明性の確保に努めています。

その他の質問

- ・ 社会福祉法人「南会津会」の現状から見えてくる運営課題と課題解決に向けた体制等のあり方は
- ・ 「都市計画マスタープラン」が示す現実、今後の生活インフラなど行政運営に重大な財政不安を抱えると考え、これに対する政策は用意されているか





楠 正次 議員  
くすのき まさつぐ

## 伊南地域の交通空白地対策は

町長 ↓ 伊南地域の公共交通体系を早期に構築

### 問

田島駅発、山  
口經由内川着  
空白地帯の解消と路  
線バスの接続や必要

午後6時で、交通空白地帯となる伊南地域の交通弱者に対し、道路運送法第78条で実施できる「自家用有償運送」を協議すべきでは。

### 町長

午後6時以降は大桃地区まで、公共交通による移動手段がないことは認識しています。地域住民や関係機関と「自家用旅客有償運送」を含め協議を重ね、交通

性など、伊南地域の公共交通体系を早期に構築していきます。

## 高齢者世帯等除雪支援事業の除雪単価の見直しは

町長 ↓ 状況を調査し料金設定を判断する

### 問

ロータリー除雪機での除雪単価は性能(馬力)の区別がなく、一律30分2200円です。国内メーカー2社の

ロータリー除雪機での除雪単価は性能(馬力)の区別がなく、一律30分2200円です。国内メーカー2社の

### 町長

本事業は、高齢者の冬期間の生活を守るための福祉事業であり、有償ボランティアの意味合いが強いものと考えています。この事業を継続するためには事業者の確保も重要なので、事業者側の状況を調査しながら料金設定を判断します。

## 霜・高温・少雨災害対策は

町長 ↓ 防霜ファン導入と収入保険加入を推奨

### 問

今後も地球温暖化が続くと想定されます。農家・農業生産法人に対し霜被害対策や少雨・高温対策は必須と思えます。令和6年に向けた町の考えは。

### 町長

県補助事業の防霜ファンなど導入支援事業の活用を勧めます。一方で地球温暖化による高温・少雨は根本的な対策がないので、水管理の徹底や遮光など基本的な対策を呼び掛けます。露地栽培は気候状況の影響を直接受けるため、被害リスクが高いので収入保険の加入を勧めます。

### その他の質問

・南会津高校田島寮生徒の安心を

中国運輸局

自家用自動車による有償運送(道路運送法第78条)

1. 災害のため緊急を要するとき
2. 自家用有償旅客運送
  - (1) 交通空白地有償運送  
過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第二条第一項に規定する過疎地域その他の交通が著しく不便な地域において行、地域住民、観光旅客その他の当該地域を来訪する者の運送
  - (2) 福祉有償運送  
乗車定員十一人未満の自動車を使用して行、次に掲げる者のうち他人の介助によらずに移動することが困難であると認められ、かつ、単独でタクシーその他の公共交通機関を利用することが困難な者(特定非営利活動法人等が行う場合にあっては、名簿に記載されている者)及びその付添人の運送  
身体障害者、精神障害者、知的障害者、要介護者、要支援者、その他の障害を有する者
3. 公共の福祉を確保するためにやむを得ない場合
  - ・自らの施設への送迎(幼稚園・学校等)
  - ・4条(福祉輸送事業限定)または43条(特定)と契約するヘルパー等による運送

運輸支局等の登録が必要

運輸支局の許可が必要

出典:「自家用自動車による有償運送」(中国運輸局)  
<https://www.tb.mlit.go.jp/chugoku/jidousha/youushou.html>



ふるかわ あきら 古川 晃 議員

### 町の成長戦略は

町長 ↓ 7つの重点施策が成長戦略の視点

**問** 町としての成長戦略は。

**町長** 令和5年度当初予算で「人口減少に歯止めをかけ、次世代に継承できるまちづくり」を基本方針と定め、7つの重点施策を掲げました。これを成長戦略の視点ととらえています。

**問** 令和6年度予算編成に向けて人口減少・地域活性化対策のため、予算の重点化をはかる考えは。

**町長** 定住対策や結婚・子育て支援、農林業の振興などについて予算編成における重点施策としていきます。

### ※「7つの重点施策」とは

令和5年度当初予算編成において「人口減少に歯止めをかけ、次世代に継承できるまちづくり」を基本方針として設定された7つの重点施策。詳しくは「広報みなみあいづ」2023年4月号の町長町政施政方針を参照。

### 官民連携まちなか再生推進事業の評価と課題は

町長 ↓ 実証実験など確実に前進している

**問** 事業の進捗状況と現段階の評価と課題は。

**町長** 全体の会議を2回開催のほか、個別の打合せや実証実験に取り組んでいます。課題は、今後未来ビジョン策定に向けて議論をする中で出てくると思われるが、取り組みの中で検証していきます。

**問** 未来ビジョン策定までの道筋とそれ以降のスケジュールは。

**町長** 来年度も実証実験を行い、ある程度形になった時点で地区住民へ説明会などを開催し、来年度中に未来ビジョンを策定する予定です。それ以降のスケジュールは、まだ具体的に決まっています。



まちなか再生計画 閲覧のQRコード

### 学校のICT環境整備の現状と今後は

教育長 ↓ 学校教育情報化推進会議で課題は把握

**問** インターネット接続速度、回線の容量不足、端末の性能不足が指摘されているが。

**教育長** 児童・生徒全員が一斉に同じ動画を再生せず教師の電子黒板で対応するほか、記憶装置の不要なファイルを削除するなどの対応をお願いしています。ソフトウェアの更新についても、国の動向を見ながら進めていきます。

**問** 教職員の多忙解消のために必要なICT化の検討は。

**教育長** 「統合型校務支援システム」は小規模校が多い本町では導入を見合わせています。ICT化による教職員の支援として「指導者用デジタル教科書」の導入を計画し、本定例会一般会計補正予算に計上しています。



楽しいうらみちづくり「ピアロード」(実証実験) 蓄光塗料の「んだべえ」





ほし 星 議員  
かずたか 和孝 議員

### 畑地化促進事業の進捗状況は

町長 ↓ 4人のみ採択。残りは保留扱い

**問**

農業は一年一年が勝負で、今年も猛暑により高温障害などで野菜や花卉の生産性が落ち、売上げにも影響を及ぼした。促進事業の「促進」とは名ばかりで、それによって困惑している従事者もいる。農業従事者の気持ち・やる気を阻害してはならないと考えるが。

**町長**

各地区の農政座談会で説明を行い、今年4月には対象者176人の方に対して、畑地化取組の事前確認を行い、112人の方が申請を行いました。国からの採択通知は4人の方のみの配分対



象者になり、残りの108人の方は「保留」扱いになるとの連絡がありました。交付時期や保留者の採択の可否については、未だ確定しない状況となっております。

**町長**

有害鳥獣による人の生活圏への出没を防ぎ、被害を抑制する為に、誘因物の除去などの注意喚起を図るとともに、鳥獣被害対策実施隊の巡回強化及び緩衝帯整備や侵入防止柵設置の促進について、各地区との合意形成を進めながら実施していきます。

**問**

町長 ↓ 県、猟友会、地区と連携を図っていく。有害鳥獣被害増加への対策

**問**

捕獲した有害鳥獣埋設に係る町有地の利用は。

**町長**

適切な処分方法について、福島県及び猟友会関係者と連携を図りながら、事業を進めていきます。

**町長**

休耕地が有害鳥獣により、地区に与える影響を周知するとともに、農業従事者の方々と及び地区において、引き続き休耕地の解消に向けた支援を実施していきます。

**問**

休耕地の町の下草刈りの支援は。

### その他の質問

・農業担い手の確保は





わたなべ ゆうた 議員  
渡部 裕太

**空き家対策の今後のあり方は**

町長 ↓ 効果的な方法で空き家の利活用を進める

**問**

空き家調査を行っているが、その結果はどのよう  
に活かされているか。

空き家調査を  
行っている

さらに、空き家対策  
の事業立案や、空家等  
対策計画の基礎資料と  
して活用しています。

**町長**

管理システ  
ムに登録す  
るとともに、本庁、各  
総合支所の担当者間で  
情報を共有し、除却の  
相談や空き家バンク利  
用者からの問い合わせ  
などに活用していま  
す。



**問**

現状の空き  
家を利活用  
し、減らしていくこと  
も重要であるが、空き  
家になるのを防ぐため  
の対策も効果的である  
と思います。町の考え  
は。

**町長**

抑制につな  
がる取組と  
して、死亡届が提出さ  
れる際に、遺族へ向け  
た「おくやみガイド  
ブック」で空き家の利  
活用の案内を進めるな  
どして対応していきま  
す。

**伝わりやすい情報発信は**

町長 ↓ 多くの町民に情報が伝わるよう努めていく

**問**

町が発信す  
る情報を得  
やすいように、デジタ  
ルサイネージ（電子看  
板）の普及を促進して  
はどうか。

**町長**

デジタルサ  
イネージに  
はいくつかの種類があ  
り、それぞれにメリッ  
ト（小さなスペースに  
視認性の高い大型の

**問**

町のホーム  
ページにお  
いて、イベントカレン  
ダーが機能しておら  
ず、町民が知りたい情  
報にアクセスしやすい  
環境の整備が必要と考  
えるが、今後の町の対  
応は。

**町長**

情報の表  
示に柔軟  
な運用ができない仕組  
みとなっていることか  
ら、運用を停止してい  
ます。「改善を望む声」  
があることは承知して  
います。  
現在、ホームページ  
の掲載方法について、  
改善に向け検討を進め  
ます。







湯田 剛正 議員  
ゆだ たけまさ

### 米生産者等の鑑定会への補助は

町長↓出展の補助は行っていない

**問**

米生産者等の鑑定会の出展補助は。

**問**

研究会等の組織づくりのサポートをする考えは。

**町長**

現在のところ、農産物出展は個人の判断によるため、補助は行っていない。

**町長**

農家自らの発意が大切と認識し、具体的相談があった場合は、町の役割を含めて協議していきます。

### 町外スポーツ団体合宿等の補助は

町長↓中学生から大学生相当まで合宿経費の一部を助成

**問**

令和6年7月予定のソフトボールチーム「ホンダリヴェルタ」の合宿に、町としてサポートの考えは。

**町長**

社会人団体については、助成対象としておりません。町として、交流事業などに取り組んでいく中で、サポート出来ることがあれば積極的に実施していきます。

### 火葬場の改善は

町長↓受託業者に指導を行います

**問**

人事異動の際、引き継ぎはどのようにしているか。

**町長**

複数で火葬業務を担当しており、新たな担当者には実際の仕事を通じて知識や技術を身につけさせていると聞いています。利用される方が安心して利用できるよう受託業者に指導を行います。

**問**

体のサイズと火葬時間は違うのか。

**町長**

体の大小と高齢にかかわらず、個体差があり、状態によっては時間がかかる場合があるとことです。平均時間は約1時間と聞いています。





湯田 哲 議員

**新事業で水道事業を安定化、水道料金低価格化を**

町長 ↓ 水の販売は現実的ではない

**問** 針生地区の水道水を、松沢地域全体で利用するための工事が着々と進んでいます。針生地区の水道水量で松沢地域全体が間に合うのか。

**町長** 針生配水池のデータでは水源より1日約500トの水が供給され、針生地区の生活用水で約100ト、静川地区から塩江地区まで

生産と販売が求められ、利益を得るには現

实的ではありません。

**廃校を活用したドローン関連事業の詳細は**

町長 ↓ 寒冷地テストフィールドの拠点として活用

**問** 新聞等の「廃校を活用した実証環境の提供」とするドローン関連事業の詳細は。

新聞等の「廃校を活用した実証環境の提供」とするドローン関連事業の詳細は。旧上郷小学校を寒冷地テストフィールドの拠点とし、ドローンの社会実装への実証試験を行う企業に活用していただく計画です。

**町長**

県及び福島ロボットテストフィールドは、本町の冬の低温・降雪環境がドローンの飛行実証に適しており、廃校施設の旧檜沢中学校、旧上郷小学校を寒冷地テストフィールドの拠点とし、ドローンの社会実装への実証試験を行う企業に活用していただく計画です。

**町長** その余剰水をボトルドウォーターで販売し、水道事業の新たな収入源にしては。

水の販売には、製造のために施設設備、大量

町は地域との調整、企業のサポートなどを担っていきます。去る12月6日に旧檜



旧檜沢中学校で実施されたドローン飛行実演見学会

**問** 地元企業の活性化も含め、

町の考えは。

**町長** 町全体をテストフィールドとして捉え、支援していきます。

ドローンの開発や研究では、レンズやセンサーなどの高度な技術を持つ地元企業などと連携し、部材調達や開発が円滑に行えるよう相互に情報を共有し、ドローン産業の発展への環境整備に努めていきます。

**その他の質問**

- ・地区の「環境整備班」(仮称)による除雪支援の充実は
- ・「子ども達の未来へこれからの学校の姿を考える会」(仮称)の開催は





まるやま ようこ 議員

### 防犯カメラなどの設置費用支援は

町長 ↓ 対応事例を含め調査を進めていく

#### 問

近年は、寝ている間や外出中の隙をつき、空き巣・盗難を繰り返す知能犯が増加しているため、窓や玄関の施錠だけでは防犯対策として不十分と言われています。

#### 町長

南会津警察署に確認したところ、令和4年度の本町の万引きを含む窃盗被害届は23件、内空き巣被害は1件とのこと。



昨年度において、町内で空き巣などの被害件数は。

#### 問

町内に設置されている防犯カメラは何台か。

#### 町長

台数は把握していません。

#### 問

町民の皆さんが安心・安全な日常生活を送るためにも、自宅に防犯カメラなどの防犯設備の設置に際し、設置費用を支援しては。

#### 町長

自宅への設置費用の支援は考えていません。

### 女性デジタル人材の育成は

町長 ↓ 講座の開催について検討していく

#### 問

女性の就労に直結するデジタルスキルの習得に向けて、インターネットの活用や広報チラシの作成、プレゼンテーションなど、デジタル分野で活かせるスキルアップ講座を開催しては。

#### 町長

公民館講座では地域住民の多様なニーズにこたえるための様々な講座を開催しています。デジタル関連の講座については、実施する内容の検討や講師の選定、ICT機器の整備などの検討が必要になります。それらを含めて、デジタルスキルを習得するきっかけとなる講座の開催について検討していきます。

しかしながら、防犯カメラは、地域の防犯力の向上や、事件、事故の解決に大変有効な手段と認識しています。

今後、先進地の対応事例を含め、調査を進めていきます。



さかい こうし 議員  
酒井 幸司

国道401号の整備促進は

町長 ↓ トンネル化事業の重要性を認識

**問** 新鳥居峠のトンネル化事業の早期着工は。

いくとの回答を得ました。町としても、早期にトンネル化を進めることの重要性は十分認識しています。

**町長** 新鳥居峠のトンネル化事業に関しては、福島県に確認したところ、航空測量や土地の権利者調査などを実施しており、引き続き計画ルートを検討しながら整備計画の策定に必要な基礎調査を進めて



**問**

早期着工に向けた活動の強化、要望書の再提出の予定は。

**町長**

国道401号は会津若松市から群馬県沼田市を結ぶ一般国道であり沿線市町村を構成団体とし、改良整備促進期成同盟会の活動が行われています。今年度は、令和5年7月21日に中央要望を、11月22日に福島県要望を実施していま

す。

昭和村と南郷地域間の新鳥居峠のトンネル化事業について、今後町が単独で要望するよりも効果が期待できるため、引き続き関係市町村と連携を図りながら通年交通実現のため早期着工に向けた要望活動を進めていく考えです。

要望書の再提出については、必要性や効果などを見極めながら判断します。

随意契約の考え方は

町長 ↓ 関係法令を遵守し適正に運用

**問**

「130万円を超える工事を随意契約している件数が多数あるが町の考えは。

**町長**

「競争入札」

随意契約はでは対応できない部分を補完するために、例外的に認められる契約方式です。適用要件も関係法令に列挙されていることから、適正に運用していかねばならないと考えていま

す。

町では適正かつ円滑な運用を確保し「随意契約ガイドライン」を職員向けに作成し、それに基づき事務を執行しています。



わたなべ くにまさ  
渡部 訓正 議員

### 会津縦貫南道路へ道の駅誘致を

町長↓新たな道の駅設置は慎重に検討

#### 問

会津縦貫南道路は、長野地区で橋脚が建つなど進捗が見えてきました。この道路は、栃木西部・会津南道路に接続され、日光市に向けて延長されます。また、新潟県三条市との八十里越道路となる国道289号線の開通も予定され、南会津町の利便性向上はもとより、地域経済の活性化が期待されます。

会津若松市、三条市、そして日光市の中間にあたる本町において、休憩所となる道の駅ができれば、さらなる地域経済の活性化につながります。道の駅設置に向けて、町長の考えは。

#### 町長

現在ある3つの道の駅について、魅力を高めることが必要と考えます。道の駅に対するニーズに対応するため、創意工夫による既存施設活用を関係機関と協議します。

新たな設置は、目的や費用対効果、場所の面から慎重に検討します。

### 介護職場の待遇改善を

町長↓各施設の経営状況を検証し支援

#### 問

本町にある介護施設において、平均給与の改善が図られたなど、町で把握している内容は。

#### 町長

介護職員の待遇改善のために創設された「介護職員等ベースアップ等支援加算」は、町内の介護事業所の約9割が取得していることを把握しています。

#### 問

特養施設の運営は介護報酬の見直しは十分ではなく、6割超の施設が厳しい状況にあると聞いています。町は今後の対応策をどのように考えているか。

#### 町長

今年度は介護報酬の改定年となっており、その方針が間もなく国から提示されます。

その動向を注視し、新たな介護報酬と各施設の経営状況を検証しながら、必要に応じて支援策を検討します。



#### その他の質問

・地域医療の充実に向けて





令和5年10月18日

## 会津縦貫南道路の進捗状況および旧田島地域の事業を主とした現場を視察

会津縦貫南道路の進捗状況などを確認するため現地調査を実施しました。

### ◆調査結果

①国道118号小沼崎バイパス（下郷大橋・田代トンネル）

会津縦貫南道路計画延長約50kmの内、4工区約10kmの小沼崎バイパスについて今回現地調査を行った。この区間は県施工区間であり、小沼崎バイパスとして約1.5km、その内、下郷大橋



下郷大橋と田代トンネル



長野工区

約342.5mを視察した。田代トンネル678mについては外観の確認となった。令和5年度中に小沼崎バイパスの開通が予定されている。

### ②会津縦貫南道路5工区

5工区約11kmが県施工の下郷田島バイパスとなる。このうち、長野地区の工事について現地調査を行った。



田島第一水源地

この区間は4工区で発生した残土による盛土のため、盛土区間を先行整備区間とし工事が進められている。このうち、会津鉄道と県道高崎田島線の上を超える橋梁工事の進捗状況を確認した。前後区間が未整備のため、完成しても供用開始は今のところ未定である。

### ③田島第一水源地

日本水道協会会長表彰の令和5年度水道イノベーション賞について、田島第一水源の木材パネルを活用した施設更新が特別賞となった。

### ④小塩麻布支線

林業専用道路として1800m、幅3.4m、全体事業費2億3780万円を実施。当初、計画期間は令和3年度から令和5年度までを計画していたが、実施の結果、令和6年度完了となる見込み。利用区域面積は90haで森林整備計画は間伐ほか28haであり、実績は令和5年度末で16.58haの見込み。

### ⑤小塩麻布線

林業専用道路として2400m、幅3.4m、全体事業費4億6814万1千円で実施。計画期間は令和2年度から令和7年度までを計画。利用区域面積は195haで森林整備計画は主伐ほか60haであり、実績は令和5年度末で4.59haの見込み。

### ⑥鉄山

全国草原の里市町村連絡協議会主催の「未来に残したい草原の里100選」に、本町の鉄山が選定された。10月12日に授与式・選定記念フォーラムが開催された。

### ◎参加委員

委員長 高野 精一  
副委員長 湯田 剛正  
委員 酒井 幸司  
室井 英雄  
湯田 哲



鉄山

令和5年10月26日

山村留学の運営及び活動に関する調査

長野県大町市八坂美麻学園（やまなみ山荘）を視察

おおまちしやさかみあせ

【文教厚生委員会】

山村留学の目的は、都市部の子どもたちが、自然豊かな農山村地域の農家や共同宿泊施設などで生活し、地元の学校に通いながら、自然体験や生活体験活動を行うこととしています。



職員による拠点施設の説明

◆自然体験と生活体験活動

活動の内容は、子ども達の体験が主体であり、自然や地域社会との共存を通して、人間らしさを育てることとし、自主性や自律性を大切にした活動を行っています。

また、機械を使わない農業を基本に、田起し、田植、稲刈りなどの年間を通した作業や、その他の各種行事・イベントなど、野外での活動を行っています。

半年間はやまなみ山荘、半年間は農家でホームステイと期間を区切って交互に生活しますが、スマホ、ゲーム、テレビなどは、一切禁止です。

やまなみ山荘では、共同生活を通して、年齢の上下関係や相手を思いやる心を学び、農家では、2〜6人が異

年齢で生活しますが、父さん、母さんや兄弟と呼び、家族として生活します。

学校への通学は、3〜5kmの長距離を徒歩と一部バスで通学しており、自然と触れ合うこと（道草を食うこと）が目的です。

運営費は、会費や協賛金ですが、大町市からも補助金1700万円を受けています。

現在までの修園者数は、計1498名であり、修園後も八坂美麻を第二の故郷として、地域住民との交流が続いています。

◆調査結果

農家の通年受入れは、負担が大きく困難ということから、施設と農家を交互に生活拠点とし、活動させているとのことでした。

このことは、本町でも同じことであり、拠点施設の整備と受入れ農家の確保は必須の課題です。

八坂美麻学園では、「公益財団法人育てる会」が主体となって運営していましたが、本町は、教育委員会が実施していますので、長期山村留学に向けた運営組織の明確化が必要と考えます。

今後の運営についても、会員の会費や協賛金なども無い中で、経費の捻出や指導スタッフ・生活支援スタッフの確保も大きな課題です。

◎参加委員

- 委員長 森 秀一
- 副委員長 星 和孝
- 委員 古川 晃
- 川島 進
- 渡部 訓正



長野県大町市 八坂美麻学園（やまなみ山荘）にて

意見交換会





令和5年11月15日～11月17日

## 地域内交通対策及び空き家・定住促進について【総務委員会】

総務委員会では、令和5年11月15日（水）～11月17日（金）において、岩手県北上市、岩手県遠野市、宮城県加美町を視察し、『地域内交通対策』、『空き家・定住促進対策』について、地域交通網の考え方やまちづくりを学びました。（『内は研修目的・テーマです。』）

### ◆視察研修内容

【視察先】岩手県北上市『地域内交通対策』

・北上市は、地域内交通手段として、8地区でデマンドタクシー、自家用車有償運送、互助による運送など各地区独自の地域内交通網を確立し、快適な暮らしの実現に取り組んでいます。

（□内地区交流センター「NPOくちない」を現地視察）

・「NPOくちない」は、住民の「バスの便が減り、路線も短縮された」「バス停まで距離が長く、行くのが大変」など『住民からの「困った」の声』から設立さ



□内地区交流センター

れました。

・「NPOくちない」は、自家用車有償運送以外の活動として「店っこくちない」を待合施設として開設し、ごしよ芋で作った餃子やコロッケの製造・販売、スクールバス運行業務や草刈り、除雪、建具の修理など高齢者の生活支援も行っています。

【視察先】岩手県遠野市（現地調査）『空き家・定住促進対策』

・遠野市では、空き家の増加や人口減少によつておこる生活の利便性の低下や地域の魅力の低下に「いま手を打たなければ、更なる人口減少、消滅都市へ」と進んでしまうとの危機感から官民の新しい連携を構築し、人が行き交う潤いのある「まちづくり」に取り組んでいます。

・現地調査では、「こどもの本の森遠野」など、リノベーションされた店舗や取得に向けて整理中の物件など視察しました。



リノベーションされた店舗（遠野市）

・定住促進対策では、花巻市と連携して移住を希望する方々を対象に「お試し移住モニターツアー」を実施し、暮らしを体験してもらう取り組みや求人中の企業による「遠野しごと展」なども行っています。

【視察先】宮城県加美町『地域内交通対策』

・加美町では、路線バス3路線、楽ちんワゴン6路線を住民の移動手段として、加美町が車両を所有し運行会社に委託して運行しています。

・楽ちんワゴンの運行は、自宅付近から指定場所へ「ドア・ツー・ドア」を実施しています。

・地域内交通を利用していただくために「住民バス乗り方教室」の開催やポケットティッシュ、マグネットなどを作成し啓発活動に取り組んでいます。

・「渡部委員」 国の政策として危険空き家を解消する方向へと法整備も行われてきていますが、実情としては相続、仏壇などの処分、金銭的な問題と解消すべき課題は多いと感じます。

【楠委員】

□内地区交通空白地有償運送の実施のきっかけは『住民からの「困った」の声』で始まりました。本町の交通空白地域住民の「困った」の一助になり得る事業と感じます。

【山内委員】

遠野市の空き家対策は、現状把握、除却、欲しい人への斡旋、空き家を活用する方策と、3つの政策が同時進行で動いていたことに感銘を受けました。課をまたいで展開され

### ◆委員の所見

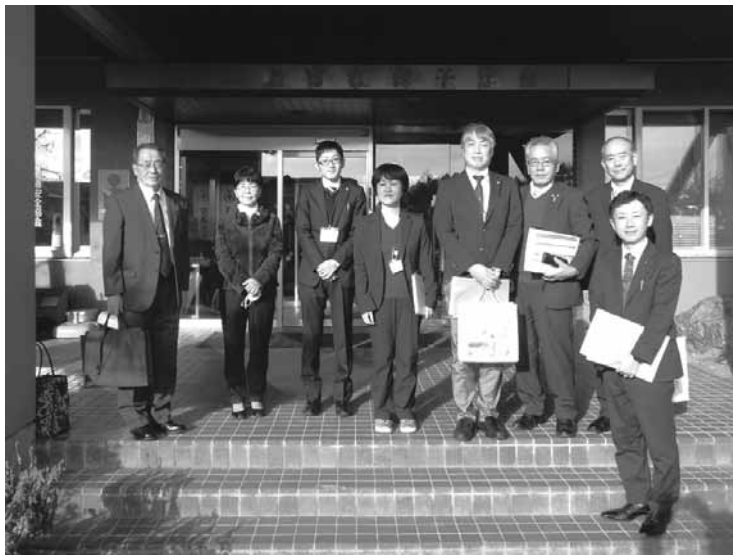
【芳賀委員】

本町でも人口減少、少子高齢化の問題により優先的に取り組み、次世代に夢と希望が持てるよう積極的な



加美町住民バス受付センター





北上市役所 江釣子庁舎にて

ている事に、我が町でも参考にしたいと思えます。  
**【丸山委員】**  
 北上市、遠野市、加美町、どの視察先も「地域を守りたい」との思いから生まれた政策ばかりでした。本町においても官民一体の情熱が必要と感じます。

- ◎参加委員
- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 丸山 陽子 |
| 副委員長 | 芳賀 正義 |
| 委員   | 渡部 裕太 |
|      | 楠 正次  |
|      | 山内 政  |

令和5年10月23日

### 町村議会議員研修会に参加

ビッグパレットふくしまで開催された県町村議会議長会主催の研修会に議員15名で参加しました。

東京大学大学院法学政治学研究科教授金井利之氏による「議会改革・地方自治関係について」とジャーナリスト岩田公雄氏の「これからの政局・政治の行方」でした。

金井氏によると議員のなり手不足の解消には報酬を上げ、「なりたい」と思われるような魅力ある職業とする必要があることや、議員の評判（存在意義）を高めることが、最終的に報酬アップにつながるようになるなど議会改革への提案でした。

一方、岩田氏は国際情勢から世界経済、国内におけるタイムリー



な話題まで、歴史的な背景や独自ルートで入手した情報などを用いながら、ジャーナリストならではの多角的な視点から学びを深めることが出来ました。

## 議会を傍聴してみませんか

議場ではどんな発言があるのか  
 どんな町づくりを考えているのか直接聞くことができます

- 議会を傍聴する手続きは簡単です。  
 本庁3階の議場傍聴席入り口で氏名と住所を書くだけです。
- 会議の様子は、You Tubeでもご覧いただけます。  
 ※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

南会津町議会中継【YouTube】



次回、令和6年第4回定例会3月7日(木)  
 開会予定

第4回定例会中の  
 傍聴者は20名でした

#### 【発行責任者】

南会津町議会議長 山内 政

#### 【編集】議会議報委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 室井 英雄 |
| 副委員長 | 渡部 裕太 |
| 委員   | 酒井 幸司 |
|      | 芳賀 正義 |
|      | 古川 晃進 |
|      | 川島 進  |

# 今年度で創立四十五周年

## 伊南武道館を取材

伊南武道館では、小学生7人、中学生9人が毎週月、水、木、の夕方6時半から8時の通常稽古と週末の出稽古・練成会・大会参加、春と秋の合宿などで剣道を学んでいます。今回は、主将の羽染幹太さんと、指導者の山内秀剛先生にお話を聞きました。

**Q** 剣道を始めたきっかけは。

**羽染くん**

二つ上の姉がやっていて「自分もやりたいな」と思いました。

**Q** 一番記憶に残った試合や思い出などは。

**羽染くん**

高校でも剣道を続けます。

**Q** 高校でも剣道を続けますか。

**羽染くん** 今年度の県新人戦団体戦決勝の代表決定戦で負けたことが悔しくて記憶に残っています。

**Q** 剣道を通じて得られたことは。

**羽染くん**

支えてくださっている方々への感謝の気持ちを忘れずもつことです。



選手宣誓をする羽染くん

**Q** 心掛けていることは。

**羽染くん**

僕が日々心掛けていることは「勝ちたい」という気持ちを強くもつことです。どのスポーツでも「勝ちたい」と強く思えば勝てると思えます。僕は思います。なので、「勝ちたい」という気持ちを強く持ち、そのためにはどう

すればいいのかを考えて日々練習しています。

**Q** 将来の夢があったら教えてください。

**羽染くん**

運動をすることが好きなので、将来はスポーツ関係の仕事に就きたいと考えています。



**Q** 先生にお聞きします。指導方針や心掛けていることをお願いします。

**山内先生**

各種大会で優勝することを目標に稽古をしています。

勝利を目標にするとはいいがなものか、という考えもあると思いますが、目標を達成するためにどうしたらよいかを自ら考え

また仲間と協力して努力することで人間的に成長できるように、「人間形成」を目的として日々竹刀を振っています。



写真 ©2023 伊南武道館

【発行】 福島県南会津町議会      【編集】 議会広報委員会      【印刷】 馬場印刷所

〒 967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲 3531-1 TEL : 0241-62-6310 FAX : 0241-62-1288

【ホームページ】 <https://www.town.minamiaizu.lg.jp/official/choseijoho/minamiaizumachigikai/index.html>